



日本共産党大田区議会議員

大竹辰治 ミニレポート

発行 大竹辰治事務所

日本共産党 区議会控室

大田区蒲田 5-13-14

電話(5744) 1 4 7 7

事務所 大田区西蒲田 5-9-12

電話(3735) 2 6 1 1

自宅 大田区東矢口 3-11-19

電話(3736) 4 2 0 2

E-mail: tootake@apricot.ocn.ne.jp

http://tootake.jcp-ota.jp



木曜の週
2日の開
設となり、
業務内容
を増やし
たので区
民サービ
スの向上
と説明が
しているが

1 窓の開設日時

(1) 変更前(令和3年3月31日まで)

曜日	受付窓口時間	休業日
月曜日から 金曜日まで	9:00から19:00	年末年始、祝日
土・日曜日	9:00から17:00	年末年始

(2) 変更後(令和3年4月1日から)

曜日	受付窓口時間	休業日
火・水・金曜日	9:00から17:00	年末年始、祝日
月・木曜日	9:00から19:00	
日曜日	9:00から17:00	年末年始

※ 変更後は、土曜日の窓口は開設しない。

本庁舎夜間窓口の充実・危険ながけ等の 整備推進を 大竹区議が質問

大竹区議は、予算特別委員会
で
事務事業見直しにより、新年度か
ら本庁舎の戸籍住民夜間窓口（17
時から19時）は、平日は毎日開設
していたものが、印鑑登録や納税
証明など業務内容を増やしたもの
の月曜と

区民サービスの低下であり、こん
な日数の削減の変更を行わず、職
員を配置し業務内容を拡充し夜間
窓口の充実を計ることを求めまし
た。

また、近年の地球温暖化による
異常気象、集中豪雨、台風の被害、
さらに地震の被害が日本列島を襲っ
ているなか、区内に約6500カ

所（危険度のランク別最少A46
31・中B1551・最大C35
2の合計6534）ある危険なが
け等の整備のために、区が調査と
指導を行い、職員の増員と「がけ
の整備工事助成事業」の助成金助
成率や限度額の増額等の助成制度
の拡充で、改修推進し区民の生命・
財産を守ることを求めました。

くらしや営業の相談を行っています

3月26日から都時間短縮協力金（第8回）の申請が始まりました。
大竹区議は、業者の皆さんを支援する活動で連日まわっています。新
型コロナウイルスの影響でお悩み事がありましたらご相談下さい。

事業名	支給額	件数	総額(万円)
持続化給付金	個人100万円	17	1700
家賃支援給付金	限度額100万円	9	360
感染防止徹底宣言ステッカー		19	
都時間短縮協力金			
第1回(4月16日～5月6日)	50万円	12	600
第2回(5月7日～5月31日)	50万円	12	600
第3回(8月3日～8月31日)	20万円	13	260
第4回(9月1日～9月15日)	15万円	13	195
第5回(11月28日～12月17日)	40万円	15	600
第6回(12月18日～1月7日)	84万円	15	1260
第7回(1月8日～2月7日)	186万円	15	2790
第8回(2月8日～3月8日)	168万円	14	2352
都理美容休業補償協力金	20万円	7	140
都家賃等支援給付金	限度額18,75万円	9	54
区感染拡大防止防止協力金			
都第3回協力金に区が上乗せ	10万円	15	150
都第4回協力金に区が上乗せ	5万円	15	75
	合計	200	11136

新型コロナウイルスワクチンの対応状況について

高齢者接種編

1、ワクチンの種類

米国ファイザー社製のワクチン

2、ワクチンの供給状況

4月12日の週に2箱約1000人、2回接種分が到着
4月26日の週に1箱 約500人、2回接種分が到着
6月末までに65歳以上の高齢者接種分(2回分)が到着予定

3、接種会場について

区施設による地域集団接種会場
病院・診療所 約200か所
9か所

4 区施設・医療機関数及び接種数

○会場ごとの接種回数

接種会場区分	会場数	1か月の接種数	2か月の接種数 (累計)	3か月の接種数 (累計)
集団接種	9	30,800	61,600	92,400
医療機関	病院 15 診療所 180程度	14,000 62,800	28,000 125,600	42,000 188,400
合計		107,600	215,200	322,800

※集団接種会場(会場数は今後変更する場合があります。)

大田区民ホール・アパロ展示室、大田区民プラザ体育室、瀬町集会所、
六郷地域力推進センター会議室、池上会館西館、大森地域庁舎、
調布地域庁舎、蒲田地域庁舎、稲谷・羽田地域庁舎

※集団接種は1時間あたり15名程度の接種を想定(1レーン当たり)

※会場数は4月時点での数(診療所は180か所を基準に接種数を算出)

4、広報計画

(1) 区報4月1日号、5月1日号のほか、臨時号を5月7日頃に発行予定、臨時号は全戸配布する。
(2) 区設掲示板の活用
(3) ホームページ、ツイッター等で適時情報提供

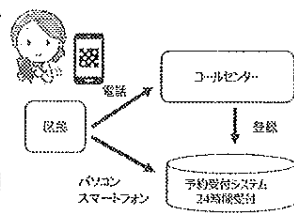
11 接種予約方法について

○予約受付システム

大田区独自の予約システムを導入し、インターネットから24時間予約が可能です。

○コールセンター

パソコン、スマートフォンに不慣れな方でも電話で予約できるので安心です。最大124回線を確保し、確実に予約が行える体制を整えます。



6、予約の開始時期について

5月21日頃に接種券が届き次第

5月7日頃 区報臨時号の発行
5月21日頃 高齢者へ接種券(クーポン券)を送付
同日 接種予約受付開始
5月25日 集団接種会場での接種を順次開始
6月以降 病院や診療所での接種を順次開始

5 今後の予定

4月19日の週 高齢者施設での接種開始
5月1日 区報5月1日号の発行

法律相談

顧問弁護士による法律相談です。
お気軽にご利用ください(毎月第2水曜日)

5月12日

午後1時～3時

場所 大竹辰治事務所(西蒲田大城通り)

事前にお電話くださいTEL (3735) 2611

13 ワクチン接種コールセンターの開設

3月1日開設

○大田区新型コロナワクチン接種コールセンター

電話: 03-6629-6342

FAX: 03-5744-1574

受付時間 8:30～17:15(日曜日・祝日を除く)

受付内容 ・接種の予約受付
・接種券の発行に関すること
・接種会場に関すること 等

受付を開始する。